

主催 横浜ボランティアガイド協議会
後援 横浜市文化観光局

連携ガイド 「“水をテーマ”に横浜のまちを歩く」

鶴見川沿いの旧家、飯田家と池谷家を訪ね、 温泉街であった綱島の変遷を見る

担当 NPO 法人 神奈川区いまむかしガイドの会

綱島の地名は、川をあらわす「津」と大和語で土地をあらわす「奈」から中之島、もしくは湿地の中に船着き場のある島を表している、とされています。

江戸時代には水難のひどさから貧しい村でした。明治時代には、飯田・池谷両家により商品作物や製氷業の導入がなされました。大正・昭和時代には、桃の名産地として名をはせると共に、綱島温泉として東京・横浜から多くの人を呼び寄せました。度重なる氾濫・洪水を起こしていた鶴見川も昭和の治水事業により、今は洪水の発生は抑えられています。

「大日本博覧絵」に紹介されている旧家の、池谷家・飯田家を訪ねながら、鶴見川の氾濫、桃の名産地、温泉の町と変遷してきた綱島をご案内致します。

1) 開催日 : 平成30年12月15日(土)

集合場所 東急東横線綱島駅西口

受付時刻 開始 9:00 最終出発 9:30

解散場所 東急東横線綱島駅西口

解散時刻 12:30頃

2) コース (距離 約4km 綱島公園、市民の森上り下りあり)

綱島駅 ~ 鶴見川 ~ 綱島温泉 ~ 池谷家 ~ 諏訪神社 ~ 綱島公園 (休憩・トイレ)
~ 飯田家 ~ 市民の森 ~ 桃の里広場 ~ 綱島駅 (解散)

3) 参加費 500円 (保険料含む) 雨天開催

4) 申し込み方法 締切り 12月10日(月)

下記手段のいずれかに、「開催日、コース名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号」を記入してお送りください

: 葉書 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋1-10-11

すぺーす ろっかく内 「NPO法人 神奈川区いまむかしガイドの会」宛

: FAX 045-401-8320

: メール info@imamukashi.kilo.jp

: ホームページ [いまむかしガイド](#)

裏に横浜ボランティアガイド協議会加盟各団体の連携ガイド案内情報があります